帯広消費者協会機関紙「おびひろ消協だより」

ささやき

第378号
令和2年11月10日発行

一般社団法人帯広消費者協会
とかちプラザ1F（西4南13）
TEL　22－7161（直通）
TEL　22－8393（相談）
Fax　66－5965
E-mail osk-1@atlas.plala.or.jp
URL http://obihiro-sk.main.jp/

令和2年度「動く講座」を実施しました。

10月8日(木)、18名が参加して「動く講座」を実施しました。

当初6月に予定していた「タウシュベツ橋梁」は、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となりましたが、感染拡大が落ち着きを見せ始めた時期での開催で、新型コロナウイルスの感染対策を十分考慮した上で実施しました。

天気にも恵まれ、「食の安全・安心と地産地消」「環境保全」をテーマに、6月にリニューアルオープンした池田ワイン城（池田町ブドウ・ブドウ酒研究所）と幕別公園魚道観察室ととろーどを見学しました。

昼食はもちろんワイン城レストランで、池田牛のハンバーグや素晴らしい景色を堪能しました。

ワイン城での十勝ワインの製造やワイン文化についての研修及びととろーどでの鮭や千代田新水路についての研修の様子は、参加者による研修報告を掲載していますので、ご覧ください。

ワイン城ととろーど、どちらも係りの方からは熱心で丁寧な説明をいただき、充実した研修の一日となりました。

<参加者の声>

・ リニューアルしたワイン城に感動した。説明していただいた方のお話しが良かったです。ととろーどは初めてでした。エコロジーパーク内になるとは知らなかったです。遡上する鮭を見て、よかったです。

・ お天気にも恵まれて、ワイン城を楽しませてもらいました。池田牛のHGと十勝素材もとても美味しかったです。勢いよく遡上する鮭からエネルギーをもらって帰ってきました。

「動く講座」に参加して

副会長　保前　明美

コロナ禍のため、今年度の協会事業の本格スタートとなった「動く講座」はバス学習「池田ワイン城を訪ねよう!」でした。

私たち会員の日頃の行いが良いせいか、朝から快晴!!ワイン工房を見学し、美味しいランチを頂いた後に幕別の『とところーど』に寄りました。『とところーど』とは・・・千代田新水路の魚道観察室で、十勝エコロジーパークの幕別エリア側にあります。私は十勝に住み始めて23年になりますが、実はここを訪れたのは人生初でした。

札幌にある豊平川さけ科学館は、以前行ったことがありましたが、今回訪問した『とところーど』はまさに穴場でした。最初に「魚道観察室」に行くために建物の地下室に入りました。

そこでは、魚道がガラス越しに見学でき、必死に遡上する鮭の姿を見ることが出来ました。流れの激しい魚道を行きつ戻りつしながら流れに逆らって前進する鮭の姿を見ると思わず「がんばれ!」と声をかけたくなりました。

次にもう一段下がった場所に行くとカプセルのような半ドーム状の狭い空間が・・・そこでもさらに鮭の姿を間近に見ることができました。まるで、自分も川の中にいるような一体感がありました。そんな鮭の気持ちに近づいた後に、魚道観察室を出て、上から階段式魚道を見下ろすと、必死に前へ前へと前進する鮭たちが飛び跳ねている姿を観察できます。死に物狂いで前進してきた鮭を最後に迎えるのは柵で堰き止められた場所。そこに集まった鮭を孵化場へと移動させるそうなのですが、前に進むことしか考えていない鮭たちは目の前に立ちはだかる壁を何とかよじ登ろうとバシャバシャ音を立てて、飛び跳ねます。何だか胸が熱くなりました。自分たちの子孫を残すために、命をつなぐために、必死に前進する鮭の姿はとても尊いものに感じられました。

私たちがバスに戻ろうと帰り道を歩いていると、何かが壁にぶつかったような大きな音がしたので引き返して階段式魚道をのぞき込むと、壁に体当たりした一尾の大きな鮭が顔の半分を削られた状態で、それでも飛び跳ねていました。どんなに痛かったことでしょう。それでも鮭は前進することをやめないのです。私は見ているうちに熱いものがこみ上げてきました。

私たちの食卓に頻繁に登場する鮭やいくらですが、これからは鮭に対する「尊い」気持ちを抱いて戴こうと心から思いました。

＊ ここで鮭が当たってます。

令和2年度
「くらしのセミナー」を開催しました。

10月15日（木）午後2時から、「今さら聞けない市場のお仕事・目から鱗のお話」～卸売市場のしくみと十勝の市場流通について～をテーマに、とかちプラザ講習室402で21名が参加して開催されました。

帯広地方卸売市場株式会社常務取締役で、当協会の前理事としてお世話になった小澤直樹氏を講師にお迎えし、長年にわたり十勝の食の流通を担っている同社の仕事の内容や十勝の食の流通事情などについてお話しいただきました。

私たち消費者の日々の生活と密接な関係にあり、安全・安心な食の提供の現場に35年にわたって携わり、卸売市場を知り尽くしている講師のお話に、参加者の皆さんは熱心に聞き入っていました。

講演の後の質疑応答では、次々と質問が飛び出し、食の安全・安心に関する参加者の関心の高さがうかがわれました。

帯広市消費生活アドバイスセンター展示室

テーマ:『気を付けよう！こんな手口』（展示期間:令和2年11月～令和3年2月）

● 第3回企画展示は「気を付けよう！こんな手口」をテーマに、最近の消費者トラブルについての事例を紹介し、注意喚起を行っています。

主な内容　＜ 見守り新鮮情報 ＞

第375号　恋愛感情や親切心につけこむ「国際ロマンス詐欺」に注意

第361号　新型コロナウイルス正確な情報をもとに冷静な対応を

第342号　固定電話が使えなくなる？IP網への移行に便乗した勧誘に注意

第314号　テレビショッピングでも注文したら定期購入だった

その他、手作り小物展示(新聞紙エコバッグ、アクリルたわし等)

＊各種パンフレットを取り揃えております。
ご自由にお持ちいただけます。

工藤 一幸シェフの 牛乳・乳製品料理講習会ご案内

令和2年度の牛乳・乳製品料理講習会を開催いたします。（協賛　：よつ葉乳業株式会社）

講師に、十勝フードデザイン研究所　代表　工藤 一幸 氏（元北海道ホテル総料理長）をお迎えし、十勝の食材を活用したオリジナルレシピによる牛乳料理教室です。

- じゃが芋のピザ風ガレット
- ロールチキン
- ミルクライスのクレープ包み、ベリーヨーグルトソース

日時　令和2年 **12月11日(金)** 10:00～14:00

場所　**とかちプラザ 4階　調理室**（帯広市西4条南13丁目）

講　師　：　十勝フードデザイン研究所　代表　工藤 一幸 氏（元北海道ホテル総料理長）
参加費　：　無料（非会員は1,000円）
定　員　：　２４名（定員になり次第締切）
持ち物　：　エプロン、三角巾、ふきん（2枚程度）、マスク
協　賛　：　よつ葉乳業株式会社
申込先　：　帯広消費者協会　TEL　22-7161　FAX　66-5965

令和2年11月　価格の動向

灯油（１㍑当たり）５店

	最低	最高	平均
今　月	72.00	78.10	75.76
前　月	72.00	78.10	75.76

ガソリン（１㍑当たり）１０店

	最低	最高	平均
今　月	126.00	137.00	130.40
前　月	129.00	137.00	130.60

購入日
令和2年10月中旬～
令和2年11月4日まで
単位：円（小数点以下銭）

プロパンガス（メーター買い）３店

	１㎥当たり			５㎥当たり			１０㎥当たり		
	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均
今　月	1,699.67	2,384.80	2,094.49	4,142.33	4,488.00	4,358.11	6,686.14	7,188.00	6,964.08
前　月	1,695.82	2,382.60	2,092.47	4,123.08	4,488.00	4,348.03	6,647.74	7,188.00	6,943.91

北海道米販売拡大委員会

令和2年度

北海道米料理講習会

北海道米消費拡大事業を通し、ご飯食の健康性とご飯食を中心とした日本型食生活の良さを啓発するとともに、北海道米及び農畜産物の消費拡大を図ることを目的とした料理講習会です。

講　師

管理栄養士　北村　和子　氏

日時　**令和3年1月22日（金）**
10:00～14:00

場所　**とかちプラザ4階　調理室**
（帯広市西4条南13丁目）

メニュー：　北海道の食材を使用した献立３～４品
定　　員：　24名（定員になり次第締切）
参 加 費：　会員　500円　　非会員　1,000円
持 ち 物：　エプロン、三角巾、ふきん（2枚程度）、マスク
申 込 先：　帯広消費者協会　TEL（0155）22-7161　fax（0155）66-5965

参加者募集

当協会に登録を頂いております「協賛団体」の活動について、順次ご紹介しております。

地域の皆さまに寄り添う会社
宮坂建設工業株式会社
創業大正11年
代表取締役社長　宮坂寿文
■本　　社／TEL(代)0155-23-9151
■札幌支社／TEL(代)011-736-1821　■東京支店／TEL 03-6431-8838
www.miyasaka-cc.co.jp

TOYO　お客様と共に次の今を創る。
東洋株式会社
www.toyo-grp.co.jp
ホームページへアクセス↓
■本社／帯広市西10条南9丁目7番地　TEL (0155) 23-1321
■札幌支社／TEL (011) 792-9110　■旭川支店／TEL (0155) 23-1321
■釧路支店／TEL (0154) 42-0510　■東京営業所／TEL (03) 5776-2665

帯広市消費生活アドバイスセンター

相談室 NOW

☎(0155)22-8393

最初は楽しく、通いつめ…気付くと高額な商品を買うことに

狭い会場に人を集め、販売員が巧みな話術で会場を盛り上げ、高齢者が高額な商品を契約してしまうトラブルがあります。

「消費者庁イラスト集より」

Q 友人に「健康に関する講習会に参加すると、無料で商品がもらえるので一緒に行かないか」と誘われ近所の集会所に行きました。それから講習会が開催されるたびに通うようになり、健康食品などを購入しています。昨日８万円のサプリメントを勧められ、契約をしてしまいました。

しかし家に帰り冷静になると、自分には高額過ぎて購入したことを後悔しています。解約できるでしょうか。

A 店舗以外の場所で事業者が消費者に対して高額な商品を不意打ちに販売しているため、「訪問販売」に該当しクーリング・オフができます。契約書面を受け取った日を含め８日以内に、クーリング・オフする旨を書面で通知しましょう。

この事例のように会場に人を集め、日用品等をただ同然で配って雰囲気を盛り上げながら高額な商品を販売する方法を「催眠商法（SF商法）」といいます。

無料で商品をもらえる等の誘いに乗って会場に足を運んでしまうと、長期的に通う中で築かれる販売員との関係や会場の雰囲気によって断りにくくなり商品を購入してしまうようです。また、高齢者は自ら被害に気付かないこともあり、家族や周囲の見守りが重要です。

令和２年　相談件数

10月
106 件

令和2年度　累計件数
（4月～10月）
863 件

協賛団体のご紹介（令和2年10月現在）

当協会の目的と活動にご協賛いただいている協賛団体の方々です。

- 来海有起税理士事務所
- 帯広地方卸売市場株式会社
- 株式会社ズコーシャ
- 株式会社帯広ジャパン
- 宮坂建設工業株式会社
- 東洋株式会社
- 株式会社オカモトホールディングス
- 株式会社まるよし